法官一行出徵 本年度留日司

即ち本年度石炭對日織出は最初結結炭百七十萬噸、大同炭三十五萬噸、地場濟費は燃料元十五萬噸と強定されたがその後治安、水告等誘種の

ラき落鷹すること A なつた、 変勢日輸出及び地場出廻りに 正面的輸設計墨を樹立して石

である、之に對し敵は大別山に敵を粉砕せんと猛進を續けいよく、見り、かつての南京攻略の際にも勝かっての南京攻略の際にも勝いる。

| 配備して死物狂ひの防備に努った備へて同方面にも数個師をこのほか黄梅方面よりの選挙

一 カリアス洗及び脚添ლ三度と カ ス號(千六百五十噸)は廿七 の脚添ლませるルイス。デア の脚添ლませるルイス。デア の脚添ლませるルイス。デア

が兵中に

(日 曜 月)

0

「京城園通」京城駐在ソ聯總 「シブラルタル二十七日遊園」京城駐在ソ聯總 コーハー・ト

他に達した情報によればソ聯 所は過穀護敦峰事件 「京戦機議」モスクワより常一軍政治部長マゼージ

の難況を 容は左の如くである

との意見に全重役も養成の者をなるのいでであり、全穀的政策について現在その時期ではない

事件にソ聯の現地報告

からず

イン

オ経由園園の途

つ軍々艦の稿撃を受け

石炭對日輸出

3

地場出廻り對策

福等につき優先権を耐臭す。 る。 こ、出遡り不良の原因が治安。 に原因する炭瘻については、 特に軍電局に於て積極的に、計量資施に並行して石 治安維持に努力する。 は権力強適の確認をとり強いては緩消の方針をよ 上機造の不足を補ふ なは現地電局ではこの結果官。 管である。 なは現地電局ではこの結果官。 管である。 管である。 なは現地電局ではこの結果官。 かのとなてあるが前 いては緩消の方針をよ と機造の不足を補ふ なも現地電局ではこの結果官。 管である。

北支當局萬全期す

滿鐵全般的機構改革

を装し締織金穀の機構改革は を装し締織金穀の機構改革は を装した、一方締織として警面 の情勢に即應すべき新京支社 の機充、率天鐵道總局と大通 水社との局部課の類複する部 化すること」し、今回の北支 中務局鎮職制設表を機に廃設 まに置役陣においても新京支社 共に置役陣においても新京支社

でずしてさらに五千の損害を繋ぶるに至るべし

當分行はず

重役會議で決定

が上程を発売するのの 情報を選挙するのの の機能が指導する。 の機能が指導する。

死の防臓に當つてゐる複様で 州會勝の敗將李宗仁で、彼は 水に戦闘司令部を設けて必 水に戦闘司令部を設けて必

陸海の荒鷲隊

歐亞兩航空公司

空路放棄

連載 は 豊漢線の不通と共に 登職 は 豊漢線の不通と共に 後り間のした、かくて香港、後り間のした、かくて香港、後り間の

香港電によれば中國航空公 で競行されてゐる佛字紙東京日 ニューヨークに達した人 ペハイ十七日發國通1 安南 昆明 視察談

地上部隊を

ある

【〇〇蓝地廿七日發閱通】 险

掩護猛爆

陳誠も出馬

廬

〇〇十七日發國通

の二郎廟及びその南方約一星の威涿橋の線に進伍、大別山の敵嫌蝎を指呼の間に望んでゐる「○○廿八日發國通」湊口進撃江北部隊の先頭は廿七日午前十時件には六安東北二里の地域に達し、また他の一部は同日日沒六安南方二里年内に進撃、敵の前線要地たる陽新に迫るに至り支那側はこの前線に數々接兵を送り陽新の防備に必死となつてゐると傳へられる内に進撃、敵の前線要地たる陽新に迫るに至り支那側はこの前線に數々接兵を送り陽新の防備に必死となつてゐると傳へられるの二郎爾及びその南方約一星の威涿橋の線に進伍、大別山の敵嫌蝎を撤入を選出してゐる

江北部隊六安

で敵の主要陣地に猛爆撃を加へたので頑張に抵抗を続けた敵の大部職るこの猛撃に指へかね陣地を捨てゝ退却を開始した御き想像に絶する苦難の驟顱を被けた、この間わが○砲及び○○砲は敵主陣地に集中砲撃を加へ海軍機もまた地上部験と緊密なる選絡をとご樂した無数の陣地に振る敵を攻撃、草に縋り岩を傳つて一步一步前進、谷を距でゝ敵に機械、小統の緩射を浴せ或は高地を迂回して敵の艦を推發射撃の下に前進、膀所に批烈なる陣地殿を展開し間田部隊の一部は牛頭山附近の高地より主力部隊と別れて峻嶮なる山地を登り山頂に構施競射撃の下に前

三一段構の防備陣

鴻島、徳安間の山豆ほ野・・・・海空軍の諸銃○○機は廿七日

意外、敗將李宗仁も一

K TO THE THE 夕月八 日八十二

的自作機創

は に對しては今回の出征記念自 即の遺滅または傷痍軍人の家族 理 めるが支那事變による験死者 で 助成離を 一世環常り困壊四千

り田畑に動する貸付或は助成 額が六千國にまで引き上げら は、 の田畑に動する貸付或は助成 の田畑に動する貸付或は助成

國足 獨力で反共運動 以黨右系青年一

本を極 吉林省には明年度解決を待つ 本委 て第七次國策移民として千葉 かに 山梨、神奈川、朽木の各縣から 日上 一千戸の移民が擁甸、磐石、 で連 網移、舒瀾に入植しまた鮮系 を個 移民四百戸も釋知縣に入植す あて ることになつてゐるが省公署 をは 民に数し耕地の替地補償、家 園す 屋その他澄蒼物建澄数の支給 に注 家屋買取等を行ひ入植準側に

第七次移民地に

事 往來

將、懷柔に躍起となる

事學出征配念目作農創設維持でよると月十三日の自作農創設維持では、100年農創設維持の関係の関係。

の諜滑機関を活った運動を表して運動を

戦死者家族等の

でしむべしと

し損害も多大の模様

二月八 第六回 五(3) E 九二

新京

島易斷

東から、北から、空から、長 変から、北から、空から、長 ず々と報告 は信頼し得ざるもの静かの無政治都長かわが兵

変に日くV職闘を機能せば 更に日くV職闘を機能せば

に反對デモ

ラ卿の斡旋 エコ共産團體

呈

民間の呼稱放任は怪しからぬ

新

日三千穂、十五瓩、 八百萬圓に上る金が、

北よら

無誌用紙も

(=)

今度は滿洲國々歌を冒瀆

氏生部でも

依る配給を實

ヤマト成吉思汗

いて躍起となって

仲居至急入用

髓膜炎

が全力を搬

女接客係.數女事務員.數

名員集

電話②五二一二

十五五

富士町一丁目一番地

男ボーイ

女給仕

店開き

た遺憾でこの隠かゝる一してある不都合な情景がつてある不都合な情景が

式の卓丁が設備

跡の樹間で婦人

成吉思汗鍋は

来人待望のうち として最初の試

央と連絡そ

の冲積層

日家用自動車にも

悪駄を省かう

が判別自發的節約要望

部階級の反省が

か要認され

施することになつてゐるが、 を行ひ各難誌とも九月印刷す を行ひ各難誌とも九月印刷す を行ひ各難誌とも九月印刷す を行び各難誌とも九月印刷す 昨年の二割方制限することと紙の制限についで雑誌用紙も るたが、同協會で

(東京國通) 商工省は新聞用

二割方制限

方法と返品部數の節約等による發行部數の縮減と兩環の方 法をもつて總量二期に達する 法をもつて總量二期に達する る、なほ商工省は難誌以外の

員會で考究す

技術者補給の圓滑化岡る

職員及従業員を求む

新京特別市西

電話代表本層(2)二九二二京特別市西七馬路一四號

番配

某役所食堂給仕募集

御希望の方は

電話②一四七七番へ

設問敷場

★洗便所、鹽房、馬島、其他瓷蘭
十疊(鹽袋間)入庫、大壘二間、四疊半

二三五坪 建物四十四坪 建屬胡同五〇七

は二十八日哈爾彌ヤマトホテル野球圏 學校卒業生の雇入れ 満洲國も統制

ホテル野球戦

一 「京都國通」 廿八日午前一時 一 「京都國通」 廿八日午前一時 京都。大丸、焼く

滿洲優秀發明品展

覽

三十一日まで

是非御高覧の程を

新京

0

象町校庭で試合を行つた

主催

滿洲發明協會、

後援 特許發明局

新京、 れる

各地からの観光客はもとより一月一杯開場するといふから 市民にも光分風趣を味は

張鼓峰大捷展開 65

總動員參謀本部 感よ來月店開き 新設,計畫科, 進して行くことになつてるる 強して行くことになってるる を関節、調査はすべて計畫 特に於て取扱はれ一朝有事に 際してのあらゆる準備は理想 のな機構下に於いて整然と前 「新天地」なる文字があるが されが知らずも國邦建設営時 が大地」と同語であり意識 所に集めて建設された職業境 が大地」と同語であり意識 なる関歌の中の文字をかムる なる関歌の中の文字をかムる なる関歌の中の文字をかムる との新歌樂準一帮は「新天地 この新歌樂準一帮は「新天地 この新歌樂準一帮は「新天地 この新歌樂準一帮は「新天地 がこの計畫科に編入され、物所を解答の表源調査に當る一部 地」なる文字があるが、向春路と正式にはなつてある 脚」と同語であり意識 が、従来の慣習上民間には相 地」と同語であり意識 が、代来の慣習上民間には相 地」と同語であり意識 が、代来の慣習上民間には相 をある、國建時代には 事實調査の結果慎重なる善後 である、國建時代には 事實調査の結果慎重なる善後 である、國建時代には 事質調査の結果慎重なる善後 があるといふのである は、何とか壽處せよと 市営局ではこの関題を重視し のである。 のでする。 のである。 のでのである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでのである。 のである。 のでする。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のでする。 のでする。 のである。 のでする。 のでな。 のでする。 のです。 のでする。 のです。 のでする。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 のでする。 のでな。 のでする。 のでな。 のでな。 のでな。 のでな。 協和會から市。 全教客ペット酸は五百である 全教客ペット酸は五百である **二、南三標樹、北三裸樹附近土、南三標樹、北三裸樹附近** 新恵縣にペスト 覧には一日一千莚を發掘、さ 近くこの買收工作が完了した 四百 道の金鯱を發掘してゐる の防疫に努めてゐる に世六名の死亡者を出 では新惠縣ベスト監視 では新恵縣ベスト監視 成に増大し得られま 遊穿渓鏡法によつて一日三、 で三菱顱菜では相川町の土地 家屋の買收にかゝりすでに浮 萬分ノ三から六までの 佐渡相川に發見 京國通 京ではどうかと言

華やかな幕開き

來年度の移民

計畫は

延通りに遂行

中銀各コート 脈ふけふ日曜日のスポーツ

を投じ

度新規事業と

田移民五千人は、突然に関する。 福地より約六十 では産業部 では産業部

事場に於て、

た抗の数

员九 百六 千 五 第

行することとなりである。この程大體の登場を選挙が政司の協力を選定すって、この程大體の経大所近くの入箱候か所近くの入箱候の正式である。これに對するとと、これに對すると、これに對すると、これに對すると、これに對すると、これに對すると、これに對することとなり 行つて

東に於て鞠か足踏みした 本年度豫定に對する不足 たる集團移民五千人、 意、即ち康徳八年度に離 を保定通り遂行する不足 を保定通り遂行する不足 を保定通り遂行する不足 を保定通り遂行すること を保定通り遂行すること

「東京國通」資素配満 東京國通」資素配満 東京國通」資素配売 下十七名は廿七日午後十時三 下十七名は廿七日午後十時三 下十七名は廿七日午後十時三 大ため今月末東京出發展育會長 である。 「一村體育會長 「一村體育會長 「一村體育會長 「一大時間で加速 「一大時間で 「一

曹

主なる放送

教育司

で明年度から

一度設く

▲ 環族峰大英្ と ・ は、三中井南百貨店 山、三中井南百貨店 山、三中井南百貨店

教育に

で何される管で十 る國家總動員法の一部發動に 一として最初の試 所要人員は飛躍的に増加する 一十日から閉場の る管で、之が補給の圓滑に行 一十日から閉場の る管で、之が補給の圓滑に行 地震人待望のうち も二千五百名を要する事とない。 場所は納涼園 はるると否とは修正五ヶ年計 関)の確定である

ス夫妻滿鮮へ 「下歸國面」盟邦日本に密月 の厳を終へた前獨帝を孫フェ 出帆の觸釜連絡船で鮮浦、北 との終についた

補地に再檢討

御問合せ

安にて譲り度し 電話(三)六四六四番へ

電話高

價に買

買ます

六七

食道樂を譲る

(金)三二五分

東市内の繁華省に流行性腦脊管膜炎患者が競生當局を驚愕 これの 根流行性脳脊髄膜炎患者が競生當局を驚愕 これの 根流行性脳脊髄膜炎と確定 サ七日直ちに隔離すると共に 大翼となつてゐる、衛島者は

希望者は腹腰書持参本人來談ありたし市内に確實なる保證人を要す高等小學卒業程度の内地人

十七、八歳より卅歳位迄の男子数名 店員急募

二二 三丁目

與右衛門色粉閣刈豆

野かはる、湾水照子など助演、新京キネマー日封切の線を致ふためにボンと投げ出した十五吶の金が、はからず、鷹金であつたことからこの顔を造り一味を相手に「大郎の大活躍」なる、澤村図太郎、月形體之介、市川百々之助、淵川路三郎、志村高、田村邦男、園徳麿、中百々之助、淵川路三郎、志村高、田村邦男、園徳麿、中百々之助、淵川路三郎、志村高、明坂保二郎のシナリオの線を致ふためにボンと投げ出した十五吶の金が、はからず、藤原で整氣にならうと決心した中電切り千太郎が甘酒屋を得て整氣になる。清水照子など助演、新京キネマー日封切

此位すぐと、 たらうと感の であるから髪の であるな であるな であるな



一座の微しものは左の通り 一座の微しものは左の通り 一座の微しものは左の通り 一座の微しものは左の通り 一座の微しものは左の通り

マ八日より三日間(記念公會堂) 漫才名人大會堂) 漫才名人大會(整丁) 酒井雲、京山小園場(東海) 酒井雲、京山小園場(東海) 西井橋

日本の若いコンメッターを開発を導へたいと云ふ日伊電質監を導へたいと云ふ日伊電楽親善の嬉しい申込が二十六年の時に舞込んだ、これはさきに新込んだ、これはさきに タリーから 招聘申込節

恋元連中

水久保澄子さんかつては松竹人氣女優で比島 人カンフッコ・パレンチンと の幸福な結婚生活もつかの間 一年足らずで破婚、國際結婚 の悲劇のヒロインとして世間 に騒がれた水久保澄子こと萩原辰子さん(二三)は去る六月 原辰子さん(二三)は去る六月 別戸ショルッ商會總務のアメ カ生れの第二世レイ。上島 君とこつそり結婚、再び變の 君とこつたが今度夫君が蘋洲

過ぎて選外の不利に陷る日一白の人 他人の言を信じ

等一、 大種 清正 誠忠像 第一、 秀山 清正 誠忠像

宗華 陣幕開き 吉右衛門、梅野井一座始め の國 都演藝

秋

つ男」題名殺到 六つの顔を持

三五セン 賣日 1

演出 郎十好 英澤瀧

●二黒の人、萬事志と反する 日事論訴訟注意普瞻旅行凶

杉・るほの立霧・二讓岡壽男邦邊渡淄 篇ドーピスるてなかが奏重三の・立霧 • 邊渡

唯宗新

定價 ¥15.00 春日ケース付 新京中央通り三六 木村洋行支店 是3三三百六•二五四六





な



市滿羽滿立鐵年沿醫醫眼線









前"

銃;

時

1/4

說

· (E)

	せる	HT.	淮	4		566			0)			and in	11	75	fr:		0	典
久		2	30	200	*	2	影	9	100	23		25	te	m;	74.	2	九	-th
胜		*	部	·d-	拉	0)	惠	-		剪	F	14	誕	棚	15	*	0	7:
E		F.	3	E	響	支	9	者		12	12	H	7	1	T	II		0
于	-	7	1	2	1	建	33	1)		死	想	何	-	10	I			13
Te.	1	A.		2	2	矢		野	1 2	起	3	2	33	L	3	それは、支那に		1
2	4	N			狄	II	13			6)	-	1-	Ti		0	那。		-
				浴	2	X		EL.		71-	9			-	D.	36		A
		平		2	2	The same	2	蜀代		Tax 5 (1-0			1	API	ole.		+
3	900			D.	2	1		7		24	61		. 13	*	1	-40		×
P	1	-20	2	3	0	10		2	*	40				-	100	10		17
2		140		に つかくさ	Yo.		*	3		6					がなかではあるが、然し存在	Th:	つた。	4

の引動には指をかけたまと

がけない壁に膨かされてヘッされた。

『まア・英書の石へ歌をかけなよ、一覧お前・何うして死 なよ、一覧お前・何うして死 れたその土登石に腰を下 土塚の崩

1.18 4.2 8.37 小菩



を引かうさする指に力がこも 持になつて、ピストルの引鐵 持になつて、ピストルの引鐵 で、自分は安らかに

を那兵は那う云つてから、 なんて、馬鹿め、血迷ふな なんしろ、安心してこの他に でするなんで、馬鹿め、血迷ふな ないしろ、安心してこの他に

されないここであるごすれば ・ 選つて安らかに士に眠る方 ・ 選の一にまて飛び込んだほ ・ でしまて飛び込んだほ ・ でしまて飛び込んだほ ・ でして死を ・ でしまて飛び込んだほ ・ でして死を ・ でしまて飛び込んだほ でしても、それは女の身に許っ なくなった腕子だった。 なくなった腕子だった。 再び死地へ (III)

の持つてもるピストルに手を かけやうさした遊戲、離手は メンを推びすぎつた。 現場ないのでは、大概にじつご都子の職を を選集されるかり。 を選集されるかり。 を選集されるかり。 では、大概にじつご都子の職を 子はピストルを突きつけて、 *山 原 こんな物が可怖く

11040 2023

香味	赤の脅威	Fe42 5-54 9-06
刻室 1	炎の説	\$ 1200 8012 6024 1/ 045
新京キネマ	· 農 樂 腕 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	は は は は は は は は の に の は の の は の の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の の は の は の に の は の に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。

	演	太郎入社第	佐分利信・横実佐子ノ		題の日田の五	活がイメン	
			236)	M.		Ka k	
開作	胶	渡 干	-	夜	12-90	2.50	
	娘	天	睛	n	1.25	4.15	
第	=	2	-	×	2030	5-25	
8							

2768

17.	Y		<i>=</i> 0		0=	0	. 4_	7-	ol:	
	ZIII.	NIPSE	year and			100	A LEG	MSR/	3(2)	1
90	2.50	5-40	8.30 17.10	168		=	1		ス	
23	4.15	7.10		+		悦	ちゃ	ん猫	读	
e30	5-25	8.15				1	複錢			Ī
1				A PER	8		17.11	4. 10.	-	

はへ合省を 級方教室

ニュース		2, 19	5,00	7,41
悦ちやん萬歳	12,00	2,41	5,2-	8,3
髑髏錢(後席)	1,00	3,41	6,22	9,0

| 11e40 | 3e2) | 7e10 | | 1e10 | 4e50 | 8e35 | 16e-7e18 | 日間 | 10e15 | 19em | 10e15 | 10

階	4	2			7	12.0	2.30	7.13
F	严	名	250	70	15	12•20	S•56	7-3(
六	4	4	0	緱	談	1.50	5.00	8.4
+	71	チク	5/	ョウ	資演	2.80	6.10	9000

一曲	B B 块	岸
栗	画	本
蒯	征	壬
場	一	シ









壽和洋司食食









カネタ製麺麭工場 製品カステーラ 店廳校 御用達

味覺で立つ

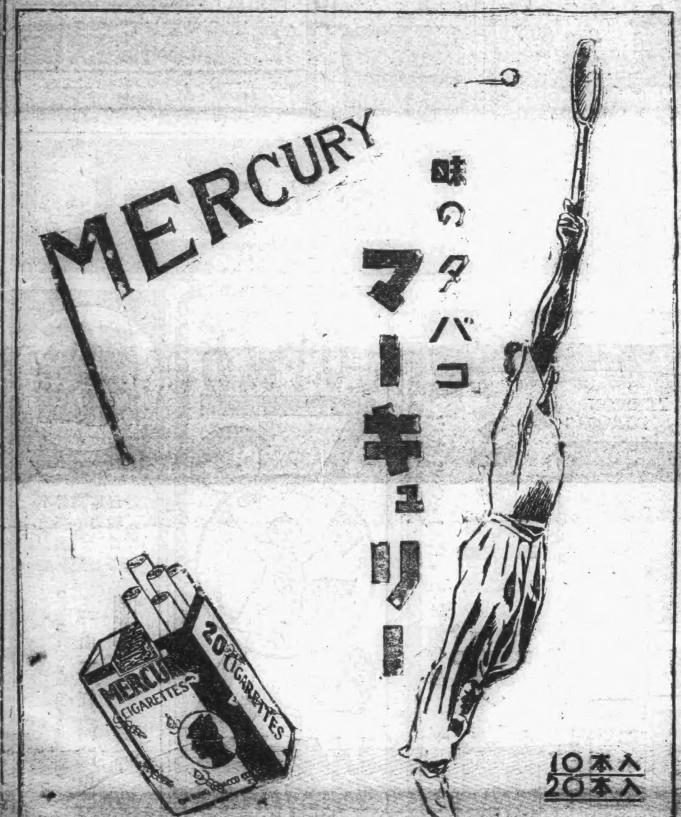
青

◇鰻かば焼ご丼◇ 唸を生じて大評判

食道樂 青











よりの債祭に依れば浮足立つた敵軍は散を亂して西北方に遺走し始めた。また六安、霍山中間二郎陣、施家橋を進【〇〇廿八日發國通】六安守備の敵兵刀は凡そ十二個師と見られてゐるが我が砲撃陣地よりの掩護射撃物後く空には大動抵に絡り提河東岸地帶に渡河臨を求めて北方に向ひ雲崩れを打つて退却を開始した【廿八日十里輸錬國典】廿八日わが今部歐の港河渡河によつて完全にその退路を遮断されるに至つた六安附近の登1十八日十里輸錬國典】廿八日わが今部歐の港河渡河によつて完全にその退路を遮断されるに至つた六安附近の登1十八日十里

って抵抗せる敵に對し攻撃を開始した、かくて六安、湿山の山野は忽ちにして修織の港と化し轍器は慌し更に右震部線と連携して神河を渡河した有力部隊は同六時霍山東北方八粁小霍山の高地に進出し前面の認部隊は二十八日午後二時三十分には沖河を渡河して對岸の韓網稷に達し他の一部はその南方二里の艦家

り、電山陷落は目睫の間に泊め、北方及び東方より包囲の流、北方及び東方より包囲

野、濱尾の各部融は廿八日午山に向つて急速中の窓田、小山に向つて急速中の窓田、小

[〇〇廿八日發國湖至魚標]

允頭は廿八日午後早くも六安城外に遠し直ちに南方より攻撃を開始し遂に午後六時には爾側城壁を占領日章旗(○○廿八日發園通至魚鴉)炎暑に次ぐ雷雨と泥濘をものともせず一路怒濤の如く西灘中のわが漢日進撃江北部

く西龍中のわが漢口沙撃江北部隊

に肉薄、完全にその死命を制いた。 のよこれを撃破し午前六時各 様は一斉に縣城値か一里の線 がは一斉に縣城値が一里の線 がは、完全にその死命を制

日章旗

一千五百六十米の軍門権尾部職は廿八日贈門

脚 場なる敵砲兵陣地を爆撃しこの作職に協力、その一部をも成立の作職に協力、その一部をも成立ので職に協力、その一部をも成立ので職員北西方権職にある項に対する。

の追撃を支援し、また他の〇 関南方地區に蟠居せる有力な 西南方地區に蟠居せる有力な 空襲部隊は鰻雨を交へた歴失 空襲部隊は鰻雨を交へた歴失 空襲部隊は鰻雨を交へた歴失 に對し潰減的打撃を則へたる に對し潰減的打撃を則へたる

【○○廿八日設関語】 當地に 建した情報によると漢ロ、南 高、西安等の空軍基地をわが 売駕に蹂躪された職は空軍再 売割・ほかによると漢ロ、南

日支戰空前、武漢の布陣

○○機の協力を得て山地に

るる

星子を進發

一路南に向つて猛連中である ・ 一路南に向つて猛連中である ・ 一路南に向つて猛連中である ・ 一路南に向つて猛連中である

一路南進

漢烈爆まる微職が展別されて戦陣最前面に前進、豪雨中に

烈な激闘

八十萬の大軍を配し、日支戦 した

9、揚子江海軍遡江部隊の作が方損傷なく全機悠々闘湿せが方損傷なく全機悠々闘湿せ

わが荒鶩部隊

に蹂躙

されて

今刺來逐次職果を擴張中である

な鳥鰮山砲量を十五日

|山砲嶺を廿五日夕射完全に御壓し夏に西進して赤湖の西北岸倪漣甫に達し赤湖を全ひ赤湖北岸を港撃した永井部隊は龍坪對岸の何大震から鳥龍山に亘る一里餘りの高

瑞昌を攻略した我

鯉魚山に擦って

と以来山々岳、君山

の制壓下においた

へたり 作理鐵橋を爆撃大損害を興

皇軍

昼黄河に殺到

滿

族

記

りと見られる

鐵謝渡へ猛進

北がため極度に狼狽し十七日 を懸迫風陵渡の陥落もいよいれがため極度に狼狽し十七日 を懸迫風陵渡の陥落もいよいれがため極度に狼狽し十七日 を懸迫風陵渡の陥落もいよいを明神を突破、なほも南方に向け 人和堡を攻略、更に二十八日地を突破、なほも南方に向け 人和堡を攻略、更に二十八日

支那資本家

附近要地を占據

【頁二十刊夕朝紙本】 被 電話 新 印稿發刷的行人人人人 之 第三新 〇三岡 介勇忠〇五社

州間はいよく(九月一日から 海南蟾路局の手によつて假營 薬を開始し一般旅客貨物の収 薬を開始し一般旅客貨物の収 薬を開始し一般旅客貨物の収 薬を開始し一般旅客貨物の収 薬を開始し一般旅客貨物の収 ※ を開始し一般旅客貨物の収 ※ を開始し一般旅客貨物の収 (西南十 中であった津浦線濟南、 日から假營業 八日被國第

動き出すこと」なり北支への機定である、これによつて大陸縦貫の関際輸送線は北京大陸縦貫の関際輸送線は北京徐州間に旅客列車が本格的に

2選を設策取締2 ため近く橋 るる

國民

一大学 (上海廿八日愛園通) 重慶之 競社かつで長翔抗闘を主張 大田 別文 上、現在 では 上、海廿八日愛園通) 重慶之 競社かって は 上、一、 「一、 「一、 」 「一、

邦人の経済政優なら

勝利の幻影だ

外森、率直に表明

示をしたものである。

日一湾に行動を開始したわが、日一湾に行動を開始したわが、日一湾に行動を開始したわが、東に進出、黄純へは値が数キャの地略で勝兵の士策益々旺盛である。

包圍殲滅す

作が記事 かスルフ付素描 のスルフ付素描 がデンマーク機関 がデンマーク機関

○○廿八日發展通)敵は遊整横痛により江蘇省西南部の が近領地域内を開現せんと 変挺の指揮する共産軍新編第 平東方五里の小丹陽に集結し つつあつたが、わが石井、鈴 木などの諸都縣は去る廿日夜 より密かに行動を開始し、鈴 木などの諸都縣は去る廿日夜 より密かに行動を開始し、鈴 和学院は太平、牧能学方面より、また石井部屋は漢水、島山嶺、駒泉館方面より小丹島 一に向け包國攻撃を別給し、廿六日午前には小丹陽を完全に 一位国し次いでわが飛行部隊の 爆撃によつてこれが潰滅骸を

農民の鉄化運動 ルプ農場 の哲學

秋葉隆

著

(第八編)

價三十五錢

往來

者の興味を一讀終頁に尊びかずにおかない。
本書の平遠なる文章に讀の必ず讚まねばならぬ志晓常識である、而も本書の平遠なる文章に讀の必ず讚まねばならぬ志晓常識である、而も本書の平遠なる文章に讀の必ず讚まねばならぬ志晓常識である、而も本書の平遠なる文章に讀ができる。一句を表表の興味を一讀終頁に尊びかずにおかない

国陵渡の厳第一線敵地西王村 中間地區の攻絡開始した、黄色野部除は廿七日夜十二時半 〈懷慶西南三里〉、孟縣との「石家莊廿八日發園通」わが ○○部除は廿八日早朝崇義鎮 「石家莊廿八日發園通」わが

落近し

風陵渡の陷

崇義、孟縣中間

地區を攻略

【石家莊廿八日韓國通」○○ 大面の畿岡に大殊勳を横てそ 後の徐ろに鏡機の至るを待機 後の徐ろに鏡機の至るを待機

回属を仙仙村の赤鷺リロ近常 族寺語とのと横上僧ヤン郊嶼 の行る娘軽漁鎖ルの1人の附 風脚 々衛村 の新トの踏近 登 巫職人ラ

の前との対している。

陳

胥

外

外に寫真版八九枚あり

番の戦車頭に日章族を揚げ、 の数百の頭敵を撃破し雨中黄 を を放百の頭敵を撃破し雨中黄 を 支那空軍の餘命僅か を近の三里舒家剛に突入これを近の三里舒家剛に突入これ

の防疫完璧

南進し途中風風震の強

食糧品にコレラ崩を撤り、

電等の後方機能がリラ聯はわが方の周到果敢なる搭蕩潰滅 をして徒らに蔣介石政権から にして徒らに蔣介石政権から

を添た四升軍しなら で被、に戸営賃6年 支生井賃を局性びの

三、山西南部衛門にあたり敗 機の敵はわが軍が飲料水に 機の敵はわが軍が飲料水に して なめず 知菌を井戸若しくは水溜り中に投げ去 るを常として ある かが軍は安那軍のこの細菌機 おいまし 物生物 闘を總動員し

軍の細菌酸循によるもので おることは疑ひない 一、支那軍は徐州抛棄の際同 地の非戸中にコレラ菌を撤 布して洗走した、わが軍は 徐水の結果そこの事質をつ きとめ生水の飲料を瞬禁し

極ね良好である

生設備と酸重なる呼吸によってある、わが軍は完備せる術 て敵のこの非人道的な闘術

石橋電梁常務は同社本年度事 ため一ヶ月の確定で十八日日 ため一ヶ月の確定で十八日日 石橋電業常務

でもよいといふ虚姿観はます でもよいといふ虚姿観はます ます旺盛▼自分の家の堂生活 習性を確立して生活經營を合 理化する責任は主婦にあるこ となど後塵も翼にはない▼時 しかあれば井戸蟾倉護に花を も利いてゐない▼ 生活改善が叫ばれ てゐるが爪の垢器

の中心機断但家廟を職保した 駒行し旣に北京、天津、濟南殿の一部は同夜八時霍山西側 客に對し、コレラ豫防注射を進撃した吉田部隊及び徽尾部 支各鐵道に乘車する支那人乘 常局が深基の注意を拂つて調を見つゝありわが進 を突破してゐるにも拘らず、 で飛防注射を施した数は百萬 事實より見て敵の細菌職術 梁系統なくして設生してるを何ら めに出たあとから街の

刊 近 下村 大宫

誌

史

1 21 東京 21 邦 直 . 葉 參。 黨 周 合 編

容 面影

等 古林師道高等 山木守著(近刊) 及外蒙古詳細 北土風州滅新 第 著 雄一山藤 嗣 儲金と保 は本書に鑑きてゐる、九月初旬出版の見込方面より資料を洩れなく蒐集編纂したもの 访 文 本傳、年謂、政績、學說、文稱、詩綱、詩、帙事、騰郡、瞻辭 愛譽由自と明設 第二 著 雄富藤武 編 歌。近刊 發行所 發賣元 化文と林森の洲浦 第 集 險 脚脚 著 雄一山藤 新京西七馬路一四 新京西七馬路一四 斑摩博士 木 機學博士組 J 教 大郎著 (近刊) **新京大同大街大興ビル** 台 四 誓 湖洲 洲 地 舊四 月部 簃歷 地 (沃刊) 代 質 文清 詞選

して期待されてゐる への野を行く如くるで瞬く間に中王村

を誤るものは

に進出に一段の拍車をかけるものと

人の野を行く如く洛陽東北方の重要資河渡線、鐵閉渡に向け猛進に次ぐ猛進を緩けついるとするわが健勢に衝度に積し十七日米同地附近一帶の私とするわが健勢に衝度に積

廓四の線に進出

刊新最 藤 移民の満洲定住の上に暗示をしたものである。を残ぎしゃを考察して、此の記録に依り満洲の農家の人達が都市生活に左顧右眄せず東部カテダの世帯」の大達が都市生活に左顧右眄せず東部カテダの世帯」の

Ш 一維著 (第七編 0 圚

十

界

五条

ないまする正常準備に、本期中のでありまして、本行は登場を通じたが、本行のよのでありまして、本行のの大幅がでありまして、本行のの大幅がでありまして、本行のの大幅がありまして、本行の対域に都がありまして、本行の対域に都がありまして、本行の対域においるのでありまして、本行の対域においるのでありまって、本行は、本籍のの金利を通じたが、表記にのでありまった。 関係を受けるが、関係を受けるが、関係を受けるが、関係を受けるが、関係を受けるが、関係を受けるが、関係を受けるが、表記に対して、本行は、本額のであります。 最近に第一次のであります。 最近に第一次のであります。 最近に第一次のであります。 まずのであります。 まずのでは、本質を表す。 まずのでは、本質を表す。 まずのでは、本質を表す。 まずる まずのでは、本質を表する。 まずのでは、本質を表する。 まずのでは、本質を表する。 まずのでは、本質を表する。 まずのでは、本質を表す。 まずのでは、本質を表する。 まずのでは、本質を表する。 まずのでは、本質を表する。 まずのでは、本質を表する。 まずのでは、まずのでは、本質を表する。 まずのでは、まずりのでは、まずりでは、まずのでは、まずりでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まずのでは、まがりでは、まずのでは、まがりで

商船大迪航路

二三 割 割 引 引 引

一部改正 列車食堂營業

往復に限り大人普通運賃

破格の敍勳を養民に

安衛・りがを報じました。 ・ りがでを報じました。 ・ りができない。 ・ しまない。 ・ しまない。

カニナ七日 おの意を表する。 おの意を表する。 おの意を表する。 おの意を表する。 おの意を表する。 おの意を表する。 おの意を表する。 おの意を表する。

は東大在學中から左翼運動に サニーのは、 は東大在學れの論功行賞に動大 は東大在學和の論功行賞に動大 は東大在學和の論功行賞に動大

流、夕食 午後五時より 一時より

に對し優告を競したことは常を得たものでないとなしてるを得たものでないとなしてもなっているがあるのでこの演説はチェスがあるのでこの演説はチェスがあるのでこの演説はチェスがあるのでこの演説はチェスがあるのでこの演説はチェスがあるのでこの演説はチェスがあるのとなしてある向もある

機に来る十 もあるので 北支変通會

東一條通三三

中谷時計店

食多列者に全教聯緊急大

チェコ問

ふ 明 JIIL. 會

満記者聯盟では十九日午前 ・ 本示現しつよあるので、全 を示現しつよあるので、全 を示現しつよあるので、全 を示現しつよあるので、全 を示現しつよあるので、全 を示現しつよる。

東軍報道班、弘報総、治安部の接渉、會職序は聯盟長森田弘報協會理事長、關東局代表の分接渉、會務、會計報告の後の検渉、會務、會計報告の後

の件(ロ)皇軍尉門繼續の件(ロ)皇軍尉門繼續の件(ロ)皇軍尉門繼續を終り續いて總務長官の招表に入り、破察後午後の日程に入り、破診務長官、岸産業部大長の所属職演があり、引續き當局との票談をとげ閉舎する強調電が、閉會後一同關東軍招待の晩餐會に臨むことになった。

英藏相

を表示のに対してアングローパールスチナ銀行前にアラビア人の示蔵運動が行はれ同銀行はに野祭器に刻々たる放火が行はれ、またアラビヤ人等情でを表示して、近に市場ではれ、またアラビヤ人等情でを表示して、またアラビヤ人等によったが影響に刻々たる放火が行けれ、またアラビヤ人等を表示して、近に市場では、またアラビヤ人等を表示して、近に市場では、東京、大学等のに対し、東京、大学等のに対し、東京、大学等のに対し、東京、大学等のに対し、東京、大学等のに対し、東京、大学等のに対し、大学等のに対し、大学等のに対し、大学等のに対し、大学等のに対して、大学等のに対して、大学等のに対して、大学等のに対して、大学等のに対して、大学等を表示している。

郷馬匹にも の形で に情報によれ を検索によれ

ランシャン軸を派遣したが まで流布されてゐる、英國海の正義と平和の友を代表し に指動してゐるのではないとは言べ全世界 れたもので陸軍首腦も今夏はて活動してみるのである、 ロンドンを遠く離れられず待合邦後の中賦情勢に言及し られてゐるが萬事はベルリンドエコ援助の保證は與べな いが難爭が勃發する場合こ にかふつてゐるといふに消息れた獲きこまれざるを得ま いと英政府の決章を披瀝し られてゐるが萬事はベルリントエコ援助の保證は與べな にかふつてゐるといふに消息れた獲きこまれざるを得ま いと英政府の決章を披瀝し にからであつた

新學制賞施と共に奉天省當局を文化化

府の態度は去る三月十四日 である。 一日職等が回處をでありこれである。 である。 一日職等が回慮まで廣がされて表 の反響が何處まで廣がでありこれである。 であり、一日職等が起ればそ を特に切望する。 を特に要してある。 でありまればそ を特に要してありまればそ とを特に要してある。 でありまればそ とを特に要してある。 でありまればそ とを特に要してありまればそ とを特に要してある。 でありまればそ とを特に要してある。 でありまればそ とを特に要してある。 でありまればそ とを特に要してある。 でありまればそ とのでありまればそ とのでありまればそ

てあこのあ鑑かそはれにさで日

I

英國軍

隊を派遣

新京秋季麓馬第二次レースの 憲主れ、さすがに入場者多く 限る活況裡に幕となつた、常 日は余り番狂せもなく好配當 は第入レース、公山の三十二 関七〇、第十二レースの舞姫 三十一圓二〇位のものにて数 に創半蔵馬の一段落である、

★ (本) 本 (

ミア就上

「落石國語」 廿七日午後根室の船沙布岬沖で至礁遭難せる 場界汽船ファーミア號の敷助 に赴いた優勤汽船は前夜來現 のため今朝に至るも同船を襲 のため今朝に至るも同船を襲 に達する無電報告によれば機 対助のため更に根壁より強動 対助のため更に根壁より強動

荷造迅速、

嚀格安取扱

電話出

○順)は、廿七日午後三時頃船ファーイミヤ號へ四、○八 水、5・0・6を競したるを函ため単確、船艙及び機關に浸 和ファーイミヤ號(四、〇八【函館図通】スウェーデン汽 六名に 瑞典汽船坐礁

方品

粧 調

電②二二二二番

料品劑般

銀ね御願申上ます

はげ拔毛準毛

日雨除覆 どうぞ皆樣の店として充分御用命被下樣開店御換拶をモツトーとし配達は多少に不拘迅速に御属け致します開業致しました御客樣皆樣に對しましては親切叮嚀を弊店儀令般豊樂路國都飯店前に薬と化粧品專問の店を

お せ

割おて 烹ん (100) 三五 吉 五丁



本 いて肚烈た戦死を遂げたもので、韓向者としては全国でリめての破格のもとには全国でリ ル大尉の遺品 本贔負のボ

育 同十間房率天測量等 に るに決定、廿八日經 子 しそれぞれ通告する 一 徳したがら営利のみ で は対したよれ通告する 大 で は 地域脈を極めた で は がら 営利のみ

上り屋々更生策につき動告したに拘らず何らの誠意なきも のと認めるに至り断乎不認可 虐分の繊維を下したもので率 長初の處分であるがこの種イ

(ロンドン廿七日会園通) 過較死去した英人了・H・ボール 較死去した英人了・H・ボール 京正十二個、小柄四百十五 振 新 東 別四十六個、目拔三百八十個、 中 四十六個、 神 第 3 四十六個、 神 第 3 元十二個、 神 2 元十二個、 神 3 元十二個、 神 4 元十二個、 神 5 元十二個、 市 5 元十二組、 5 元十 まし 以上御好みに應じます會員三十名樣迄御一人二圓五十錢

二一次第三日



サクラ印鐵管繼手 建具命物 各寸法在庫豐富 新京長春大街二〇五 安坂新京支店 種在 2 三八四

馬券番號を訂

な場合が生 な場合が生

黨(國高)三分四

器茶

具道茶

電話③六四二七番

町

太子堂前

文具の林洋行は常に時代に即した堅實なる優秀品を最低値段にて提供す

時局下政府の物價引下げ方針に則り弊后では益々研究努力誠を致し

一層の御引立の程お願申上

る店としての信條の下に不断の努力を積けて居ります

サロンミ酒場

(元紅ばら改メ) 古野町公會堂積 電 3 2506

DISTRICT MANAGER WANTED

Experienced Magazine Subscription Salesperson or Crew Circulation Managers possessing references as to past production and experience as District Managers for international American English and other leading magazines. Cars, offices and crews furnished in qualified producers. Write giving references to M. A. STEELE, 700 Padin Building, San Juan, Puerto Rico, for full free details. Real territory protection, cooperation, highest commission.



療法

■人 明務 九番

會場、實山入場者三千名に限り毎日見本進品 賣造元

會

日滿 本田榮養化學研究

本安 本安規稍 本安規稍 本安規稍 令工 鄉田 鄉田內田 鄉田內田 鄉田內田岡藤

權黃 朴黼 渡白 矢吉 戶邊 田

亡國 病ごH

東京樂生堂HS線新京寮院共他一般慢性病専門

四〇米

NATURAL DATA DE LA CONTRACTOR DE LA CONT

會合 融名

然なく

残って居る。

於店

西京的海岸

●さいべりや丸(月) 毎月八日 十一 毎月六日 十一 毎月六日 十一 毎月六日 十六 毎月六日 十六

横川の役所まで戻って黄ひたい。

致します

大和通四六ノニ

あんま

三省堂製本所

帳簿專門

御用

意その方たち 無いぞ。何が

(日 顺 月)

詩朗讀(員)

「さらか、よしア・焼井へ行か四

を辿って、役人の一縁は、を

ないがそれが何時の顔にか消えてんまで、一緒において西たに相違

なり、昨夜も同様した女。さいぜ 「いかにる、大井川から選連れに

第京測量學院へ 新京測量學院へ 新京測量學院へ 新京測量學院へ

意の大

の整備も打撃しいいましも名乗のとも知らず、一種は難出、脱川

権現の民政府から、とちらへは一部れ、機川の以下はづれ、精連

トラックの御用は

務所へ

人は消えた

お武家機が三人に女が一人。

泊りになりましたが、どうい

しまし その女が、何時の間に有えて いて母た女が、何時の間に有えて

思つてるたが、やつばり役人に

今辨慶整骨院

印刷及帳簿 三友社

缩洞 五宗

直に用すてねにおいては、

題の 高 着 考 20大の日1

電2-O/A | 日温合 が京東三馬路 | 田舎 火災路頭に迷ふ者共に木會へ 町電(3) 医五〇年 端中央看護婦會 電(3) 医五〇年 場中央看護婦會 電(3) 医五〇年 大和通四六ノニ 党

電2二二六三 紫雲社

お茶道具はできる。 宋松接骨院 中央通警察署副

吉光堂療院 十八番地





、母

發

新



新都職業紹介所へ

東京 東京 東京 東京 東京 東京

新滿社

三泰公司

謄寫・代書

寫眞機店

| 歴の数立ちにかよった時、関係に 本面。何處一種れるといふ趣は無

おトく、迷惑した。 脚端や妖怪ぢゃあるま 無くなるといふ技が

新京梅ヶ技町三・十 兼 第 派遣 帰會 大豆先物、商品券、證 券、電話 券、電話

「酒えて無くなる技がある」。

大和運輸公司 大和運輸公司 搬会管物廠袋の準備も一般で30大九0人の人間 大和運輸公司 タイピスト祭徒 音沼タイプ 綜合 教授 日本タイプ 綜合 教授 音密タイプ 綜合 教授 報明直賣所 は別直賣所 日本タイピス・単院 電話金融 低利で敏速に 横濱屋質店 東三條國二十五番

中央通(た見が ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ ◎ 神 游 曹 編 人 病 節 湯水堂鍼灸院 湯水堂鍼灸院

引、通川期特は汽車二 ストピュー

●專屬荷扱所 ●專屬荷扱所 ●專屬荷扱所 ●專屬荷扱所 ●專屬荷扱所 ● 專屬荷扱所 ● 專屬荷扱所 ● 專屬荷扱所 ● 專屬有扱所 ● 專屬有扱所 ● 專屬有扱所 通用期間三

十一日 七 於大田 出世

4 症 酒♪ 應

定 强 消化器疾息 婦人科疾患 小兒科疾患 精回春 投野快復、留力増進、早老、エネルギーの知込 **姙績に依る侵秘、及び肉類、原肌、子類学種性疾患、乳汁分泌不全**

テパートにて販賣す 粉末 10008 五〇〇瓦 如今日 100克 九〇段 ₩ 00 11, 00 九 Ę 00

元 賣 發 所究研學化養榮田本滿日 四〇一四路圆边市 别特 京 韵 〇一六二二次新香菜 卷六六四二 3县彭智

奉天總代理店

瓜 Ŋ

和藥局

元一造《楚 历究研學化養榮田本滿日 。內閣工社會式採粉獎請日徵開哈 0 0 2 次五日日八〇

內科的疾患

清化不良、模楽障碍、乳児脚気、吐乳、QQQ 管促進すン 不全特に人工乳汁に混入煮敷するときは小児の設育促進すン ・

此の含有量豐富な北滿地方産植物の強力胚芽全能製剤が木ング・世タミン複合體や蛋白榮養價グリーテンや植物木ルモンの含有・サ百三十度の地點であります、之に適合せる北滿地方の植物は、紫外線の最も強力なるは夏季であり地球の偉思では百二十度よ ミンBであります

榮養素 植物ホルモン 體力改造は栄養素が は

紫外線

